

平成28年度の小中一貫教育の取り組みについて

新庄市では、平成17年3月に策定した「いのち輝く新庄もみの木プラン21」に基づき、各中学校区で小中一貫教育を進めております。

昨年度は、明倫中学校区の明倫中学校・沼田小学校・北辰小学校の3校に実践研究発表をしていただきましたが、年度末に平成27年度の新庄市の小中一貫教育の成果と課題を確認し、今年度の取り組みの方向性を話し合う「新庄市小中一貫教育推進協議会」が、各中学校区の推進協議会長、各校PTA会長及び校長の皆様のご出席のもと開催されました。各中学校区からは、「小中同一の視点で授業づくりを行うことにより、9年間の見通しをもった指導につながっている。」「児童生徒の交流を通して、小中の子どもたちそれぞれの立場で意識や態度、意欲の高まりが見られる。」等の成果が出されました。また、教育委員会が行った市内教職員の意識調査では、84.8%の教職員が「小小交流や小中交流が子どもたちの良好な人間関係づくりに効果がある」と答えております。昨年度の全国学力・学習状況調査でも、新庄市の子どもたちが、「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標をもっている」という割合が、全国や県よりも高くなっております。小中一貫教育を通じた異学年や異年齢との交流により、子どもたちの自尊感情や自己有用感が高まってきているものと考えております。

今後も、新庄市の小中一貫教育を、地域に根ざし、9年間で子どもを育てるという視点に立って推進してまいります。特に、新庄市が小中一貫教育を進めて11年目となる今年度は、以下の3つの取り組みに重点を置いて推進してまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



<取り組み1>

確かな学力の育成に向け、9年間を見通した学年相互間の関連や発展性を重視した授業づくりを進めていく。

<取り組み2>

生活リズムの確立や家庭学習のあり方について、9年間を見通した系統的、継続的な取り組みを具体的に進めていく。

<取り組み3>

地域の人や自然や文化に学ぶ「ふるさと学習」を通して、地域の一員としての自覚を育てていく。

【お問い合わせはこちらへ】

新庄市教育委員会 電話番号 (0233) - 22 - 2111

施設設備等のことなど ・ ・ 教育総務課 (内線441, 446)

小中一貫教育の内容など ・ ・ 学校教育課 (内線440, 449)